

図書館だより

枚方市立図書館通信第 167 号 https://www.city.hirakata.osaka.jp/soshiki/10-3-0-0-0_10.html

発行：令和 2 年(2020 年)10 月 枚方市立中央図書館（休館日：第 4 火曜日、毎週金曜日）

〒573-1159 枚方市車塚 2-1-1 TEL 050-7105-8141(代) FAX 072-851-0962

Twitter



はじめました！

10 月号

コトレ 英語多読をはじめよう！

「コトレ」とは言葉のトレーニングという意味です。英語多読では、たくさんの洋書を和訳せずに読むことで、英語を英語のまま理解できるようになります。多読の方法を講演会で学び、多読ひろばで実践してみましよう。英語が苦手な中学生・高校生におすすめです。

第 1 部 講演会「英語多読をはじめよう」

日時：10 月 17 日（土）10 時～11 時 30 分

講師：西澤 一氏（豊田高専教授）

場所：中央図書館 6 階 多目的室

第 2 部 多読ひろば「ORT に挑戦しよう」

多読に最適な ORT シリーズで多読に挑戦

日時：10 月 17 日（土）13 時 30 分～15 時

10 月 18 日（日）10 時～16 時



多読 3 原則

- ①辞書は引かない
- ②分からないところは飛ばす
- ③合わないと思ったら投げる



対象：中学生・高校生

定員：先着 40 名

秋の図書館まつり 開催

10 月 27 日～11 月 9 日の読書週間にあわせ、市立図書館 8 館 10 分室で今年も多彩な催しを開催します。詳細は「広報ひらかた 10 月号」・ホームページをご覧ください。各館・分室にお問い合わせ下さい。

●おはなし会スペシャル

いつものおはなし会と一緒に、マジックを行うスペシャルなおはなし会です。

日時：10 月 31 日（土）14：00～14：45

会場：中央図書館 2 階 こどものフロア

●中央図書館バックヤードツアー

いつもは入れない図書館の舞台裏をぐるっと見学します。

日時：10 月 31 日（土）①10：00～11：00 ②14：00～15：00

集合場所：中央図書館 5 階 参考資料室前



その他イベント情報

遺跡から見た香里ヶ丘周辺の歴史

香里ヶ丘図書館リニューアルオープン記念事業として、香里ヶ丘周辺の歴史をたどる講演会を開催します。

日時：10月24日（土）14時～15時30分

場所：香里ヶ丘図書館2階

講師：森井貞雄氏（大阪府文化財保護課）

定員：30名

申込：10月1日（木）10時から

香里ヶ丘図書館にて受付（電話可）

問い合わせ：香里ヶ丘図書館

電話 050-7102-3111 FAX072-853-2041

大人の学校「ネコの正しい飼い方」

ネコの習性や行動を学ぶ講演会です。

日時：10月20日（火）

14時～15時30分

場所：中央図書館6階多目的室

講師：関拓真氏

定員：30名

申込：10月1日（木）9時30分から
中央図書館5階参考資料室にて
受付（電話可）

電話：050-7105-8150

FAX：050-7105-8152



ひらかた科学祭 2020

原画展「月をめざしてしゅっぱつ！」関連イベント

「飛び出す絵本をつくってみよう！」

児童向け科学絵本「月をめざしてしゅっぱつ！」の原画展を11月に開催します。その関連イベントとして、絵本作家・山本省三さんと飛び出す絵本を作るワークショップを開催します。

日時：11月8日（日）①11時～②14時～

場所：中央図書館6階多目的室

対象：5歳～小学6年生の子どもと保護者

定員：各回15組

申込：10月12日（月）10時から

市ホームページの申込フォームで受付

申込はこちら↓



その他関連イベントについては広報ひらかた10月号や図書館ホームページをご覧ください。

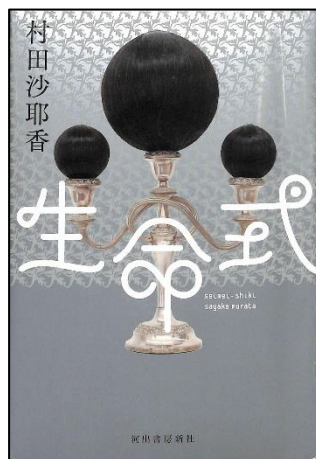


ちょっと本の紹介



生命式

村田沙耶香／著 河出書房新社



『コンビニ人間』で利便性を追求した現代社会に適応しすぎた人間の悲哀を描いてみせた芥川賞作家の短編集。

この作者の作品は何の変哲もない日常の描写から始まり、読み進むうち「正常は狂気的一种」のように自己の常識を疑わせる言葉が突きつけられ、当たり前だと思われていた現実のあやふやさを読者に強く認識させる。

死者を弔(とむら)うためのお葬式に代わって「生命式」という儀式が行われる世界を描いた表題作や小学生が山中で密かに飼うペットの正体が衝撃的な「ポチ」、職場や学校など別々のコミュニティに適応するためカメレオンのように自己のパーソナリティを変えていく人間を主題にした「孵化(ふか)」。他にも読者の価値観を揺さぶるインパクトの強い短編が目白押し。奇妙な味を超えるビターでブラック、ある意味ホラーとも思ってしまう全12篇。